

「多様性が活かせることばの教育」

研修B 幼・小・中・高を結ぶことばの学び

日時:2024年8月22日(木)13:30-16:00

会場:オンライン(Web会議システム zoom) 定員:100名

対象:「今年、初めて」、「まだ、経験は数年」という

日本語指導・支援に携わる学校教員・支援員・支援者の方

第3回 「自己表現を支えることばを生む環境作り ～社会とわたしを繋ぐ～」

日本語を学ぶ子どもたちが、将来、社会・他者とのつながりの中で自己を表現することばを持ち、かけがえのない一人として活動の場を広げながら生きていくために、日本語教育ではどのような支援ができるのでしょうか。ことばを介して自己を伝えることは、社会・他者との関係を創りアイデンティティの大きな支えとなります。本研修では、学校での活動、そして学校から地域や社会とかかわりを広げる活動の例を通して、子どもたちの自己表現を支えることばを生む環境をデザインすることを学びます。また、そのための活動づくりにチャレンジしましょう。受講される方には、授業づくり活動までご参加いただきます。

13:30-14:00 趣旨説明・講義

「アイデンティティから考える自己表現とことばの教育」

米本和弘(東京学芸大学)

14:00-14:50 実践報告「自己表現を支えることばを生む環境作り

～ 社会とわたしを繋ぐ～」

事例1 青山岳史(岐阜県可児市立蘇南中学校)

事例2 立山愛(大分県別府市教育委員会日本語指導員・

多文化に生きるこどもネットワーク大分)

15:00-15:50 授業づくり

子どもたちがことばで自己を表現する活動・授業のアイデアや工夫について話し合います。

15:50-16:00 閉会

初めて日本語指導を担当する方を対象に開発した関連動画(一部抜粋)へのアクセス情報を1週間程度前にお送りします。ご視聴の上ご参加ください。

お申込み

コクチーズ
https://kokc.jp/e/unitc_online3b/

お問い合わせ

〒184-8501 東京都小金井市
貫井北町4-1-1
東京学芸大学 C9号館 108
プロジェクトルーム

申込期間: 7月27日～8月15日

knihongo@u-gakugei.ac.jp
(担当:工藤・稲田)